豊田市矢作川研究所シンポジウム
第25回

天然アユが元気に暮らす川づくり

阿摺ダム下流（矢作川）
この場所は“ソジバ”と
呼ばれる好漁場だった

実験区の川底
礫を投入して
撹乱後の川底を再現

ソジバの川底
川底は固く締まって動かない
コケ植物が絨毯のように生えている

阿摺（あずり）ダム下流における3年間の大規模な野外実験から
アユのエサ場である川底の環境を考えます

日時・場所

令和2年2月29日(土)
13：30～17：00

豊田産業文化センター
小ホール
(豊田市小坂本町1-25)
※駐車場に限りがありますので公共交通機関をご利用ください

参加費無料
申込不要
(会場定員200人)

報告・話題提供

- 河床改善実験の成果報告
  （豊田市矢作川研究所）
- 越戸ダム下流での置土実験の紹介
  （国土交通省豊橋河川事務所）
- アユと河床改善に関する全国の事例
  （高橋勇夫／たかはし河川生物調査事務所）

ディスカッション

パネリスト　高橋勇夫（たかはし河川生物調査事務所）
内田臣一（愛知工業大学）
赤堀良介（愛知工業大学）
村上哲生（中部大学）
田平 学（矢作川天然アユ調査会）
コーディネーター　山本敏哉（豊田市矢作川研究所）

主催：豊田市
後援：国土交通省豊橋河川事務所、愛知県、矢作川水系八漁協連絡協議会

交流会のご案内
シンポジウム終了後に近隣飲食店で交流会（有料、要事前申込）を行います。
参加希望の方は、2月21日までに矢作川研究所までご連絡ください。

問合せ：豊田市矢作川研究所　Tel. 0565-34-6860　Fax. 0565-34-6028　E-mail yahagi@yahagigawa.jp